

令和4年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要			事業番号	39
実施計画事業名	農業の担い手の確保		担当部署名	農政課
事業の実施目的及び概要	農業従事者の高齢化や後継者不足に伴う農地の荒廃等を防ぐため、関係団体と連携を図り、意欲ある担い手への優良農地の利用集積を進めます。			
関連施策	【3-1】 農林業の振興	根拠法令 関連計画	農地中間管理事業の推進に関する法律 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想	
取組方針	担い手の確保			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			

2. 実施計画の内容(第2次実施計画)

単位:千円

	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
年度別の事業計画(具体的な内容及び数量)	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者への支援 農業版ハローワーク事業 農地中間管理事業 	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者への支援 農業版ハローワーク事業 農地中間管理事業 	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者への支援 農業版ハローワーク事業 農地中間管理事業
事業費	8,836千円	8,836千円	8,836千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	5-1-3	農業振興費	新規就農促進事業
	5-1-3	農業振興費	農地中間管理事業に要する経費

3. 事業実績等

単位:円

令和4年度の事業実績・成果	・農業次世代人材投資資金 3経営体(うち夫婦型1経営体)	当初予算	8,836,000円
	・農業版ハローワーク事業研修2回 新規求人登録者 2名 新規求職登録者 9名	予算現額	3,152,000円
	・農地中間管理事業(農地中間管理機構による貸借) 借受面積 3.5ha 転貸面積 3.9ha	決算額	3,151,101円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	農業次世代人材投資資金事業の周知	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1			
	農業版ハローワーク事業に係る研修会の開催	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2			
	農地中間管理事業の周知	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	5	5			
			目標値					
			実績値					
成果指標	農業次世代人材投資資金交付者数	延べ経営体数	目標値	11	12	13	14	15
			実績値	11	11			
	農業版ハローワーク事業の求職登録者数	人数	目標値	40	42	44	46	48
			実績値	50	59			
	農地中間管理事業のマッチング面積	延べ面積(ha)	目標値	70	71	72	73	74
			実績値	81	84			
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
②成果に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性	選択理由 及び 今後の課題等
1 事業を現行のまま継続して実施	農業従事者の高齢化や後継者不足に伴う農地の荒廃等を防ぐには、新規就農者対策や農地の集積・集約化対策が必要であり、各種事業を実施していくことで、その対策に取り組んでいく。

令和4年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要			事業番号	40
実施計画事業名	農業経営への支援	担当部署名	農政課	
事業の実施目的及び概要	農業経営の安定化を図るため、認定農業者や新規就農者等の担い手に対する栽培施設整備等への支援を行います。 また、農作物被害の防止対策、主食用米の需給バランスを図るための新規需要米等への作付け、家畜の疾病問題等の経営環境面の改善や畜産物の品質向上への支援を行います。			
関連施策	【3-1】 農林業の振興	根拠法令 関連計画	農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想	
取組方針	農業経営への支援			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			

2. 実施計画の内容(第2次実施計画)

単位:千円

	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
年度別の事業計画(具体的な内容及び数量)	<ul style="list-style-type: none"> 認定農業者等への各種補助事業 植物防疫事業 担い手水田利活用高度化対策事業 飼料用米等生産支援事業 経営所得安定対策等推進事業 家畜伝染病予防事業 新型コロナウイルス感染症対策として農業者へ支援金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> 認定農業者等への各種補助事業 植物防疫事業 担い手水田利活用高度化対策事業 飼料用米等生産支援事業 経営所得安定対策等推進事業 家畜伝染病予防事業 	<ul style="list-style-type: none"> 認定農業者等への各種補助事業 植物防疫事業 担い手水田利活用高度化対策事業 飼料用米等生産支援事業 経営所得安定対策等推進事業 家畜伝染病予防事業
事業費	330,246千円	160,944千円	160,944千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	5-1-3	農業振興費	園芸振興事務に要する経費
	5-1-3	農業振興費	植物防疫事業
	5-1-3	農業振興費	多目的水田農業推進事業
	5-1-3	農業振興費	農業経営基盤強化促進事業
	5-1-3	農業振興費	新型コロナウイルス感染症対策農業者支援金給付事業
	5-1-4	畜産業費	家畜防疫事業

3. 事業実績等

単位:円

令和4年度の事業実績・成果	・認定農業者・新規就農者連絡会議の開催 1回 ・認定農業者に係る農業経営改善計画認定申請書作成会の開催13回 ・農業用廃プラスチック対策推進事業 処理量7.79t ・園芸産地生産力強化支援事業 6経営体 ・担い手水田利活用高度化対策事業 2経営体 26.28ha ・農業制度資金利子補給 2件 ・飼料用米等生産支援事業 261件 ・植物防疫事業 1448.38ha ・家畜伝染病予防事業 予防接種129頭(牛28・豚106)、防疫資材配布 ・新型コロナウイルス感染症対策農業者支援金給付 210件	当初予算	330,246,000円
		予算現額	210,909,000円
		決算額	205,911,984円
		翌年度繰越額	—

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	飼料用米取組への周知	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1			
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
成果指標	飼料用米取組面積	ha	目標値	65	71	71	71	71
			実績値	534	646			
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
		目標値						
		実績値						

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
②成果に対する評価	A 目標値を上回る	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う米需要の低迷・米価の下落及び、それに対して飼料用米等への作付け転換に国・県・市が補助金の上乘せをしたことにより、飼料用米への取組面積が急増した。
③総合的な評価	A 計画以上の事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性	選択理由 及び 今後の課題等
1 事業を現行のまま継続して実施	農業者の農業経営の安定化等を図るため、引き続き各種事業を実施することにより栽培施設の整備や経営環境面の改善、畜産物の品質向上への支援を行っていく。

令和4年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要			事業番号	41
実施計画事業名	農業生産基盤の整備		担当部署名	農政課
事業の実施目的及び概要	機能低下した農業の用排水施設の改善や農業の効率化と生産性の向上を図るため、関係団体と連携を図りながら、土地改良施設の改修や農地の面整備等を行う土地改良事業実施主体への支援等により、農業生産基盤の整備に努めます。			
関連施策	【3-1】 農林業の振興	根拠法令 関連計画	農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想	
取組方針	農業生産基盤の整備			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			

2. 実施計画の内容(第2次実施計画)

単位:千円

	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
年度別の事業計画(具体的な内容及び数量)	<ul style="list-style-type: none"> 国営総合農地防災事業(手賀沼地区) 国営印旛沼二期土地改良事業 小規模土地改良事業による農業者等への支援 手賀沼地区県営担い手育成基盤整備事業 土地改良施設維持管理適正化事業(飛里橋落し排水路整備賦課金拠出) 	<ul style="list-style-type: none"> 国営総合農地防災事業(手賀沼地区) 国営印旛沼二期土地改良事業 小規模土地改良事業による農業者等への支援 手賀沼地区県営担い手育成基盤整備事業 土地改良施設維持管理適正化事業(飛里橋落し排水路整備工事・賦課金拠出) 	<ul style="list-style-type: none"> 国営総合農地防災事業(手賀沼地区) 国営印旛沼二期土地改良事業 小規模土地改良事業による農業者等への支援 土地改良施設維持管理適正化事業(飛里橋落し排水路整備工事・賦課金拠出)
事業費	8,495千円	22,322千円	23,708千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大予算)
	5-1-5	農地費	土地基盤整備事業

3. 事業実績等

単位:円

令和4年度の事業実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> 国営印旛沼二期土地改良事業に係る国等との連絡調整及び地元対応 小規模土地改良事業補助 13経営体 3土地改良区 土地改良施設維持管理適正化事業(飛里橋落し排水路整備)新規加入(令和8年度施工分) 	当初予算	8,495,000円
		予算現額	8,495,000円
		決算額	8,474,857円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	小規模土地改良事業補助金の周知	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	3	3			
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
成果指標	小規模土地改良事業実施率	%	目標値	80	80	80	80	80
			実績値	99	99			
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
		目標値						
		実績値						

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	A 目標値を上回る	
②成果に対する評価	A 目標値を上回る	
③総合的な評価	A 計画以上の事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性	選択理由 及び 今後の課題等
1 事業を現行のまま継続して実施	機能低下した農業の用排水施設の改善や農業の効率化と生産性の向上を図るため、引き続き、各種事業による支援等を行い、農業生産基盤の整備に努めていく。

令和4年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要			事業番号	42
実施計画事業名	農林業を通じた地域振興		担当部署名	農政課
事業の実施目的及び概要	市民の農業への理解と関心を高めるため、農業に親しむ機会を設けるとともに、地元農産物の消費拡大や安全・安心な農産物づくりに関わる取組を支援します。 また、農村環境を保全するため、農地や用排水施設の管理活動や森林の保全に取り組む活動に対し支援等を行います。			
関連施策	【3-1】 農林業の振興	根拠法令 関連計画	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律	
取組方針	農林業を通じた地域振興			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			

2. 実施計画の内容(第2次実施計画)

単位:千円

	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
年度別の事業計画(具体的な内容及び数量)	<ul style="list-style-type: none"> 多面的機能支払交付金事業 環境保全型農業直接支援対策事業 産業まつりの開催 ふるさと農園の開園や農業体験教室等の実施 農産物地産地消推進事業 緑化・森林整備活動事業 	<ul style="list-style-type: none"> 多面的機能支払交付金事業 環境保全型農業直接支援対策事業 産業まつりの開催 ふるさと農園の開園や農業体験教室等の実施 農産物地産地消推進事業 緑化・森林整備活動事業 	<ul style="list-style-type: none"> 多面的機能支払交付金事業 環境保全型農業直接支援対策事業 産業まつりの開催 ふるさと農園の開園や農業体験教室等の実施 農産物地産地消推進事業 緑化・森林整備活動事業
事業費	37,725千円	37,725千円	37,725千円

	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
関係予算	5-1-3	農業振興費	多面的機能・環境保全向上対策事業
	5-1-3	農業振興費	ふるさと産業まつりに要する経費
	5-1-3	農業振興費	ふるさと農園振興事業
	5-1-3	農業振興費	地産地消推進事業
	5-2-1	林業振興事務に要する経費	林業振興事務に要する経費

3. 事業実績等

単位:円

令和4年度の事業実績・成果	多面的機能支払交付金(農地維持支払) 12 団体 50,141a	当初予算	37,725,000円
	環境保全型農業直接支援対策事業補助金 1 団体 98a	予算現額	30,623,000円
	草深ふるさと農園全284区画を貸出し	決算額	29,466,017円
	農業体験教室の実施 ミニトマト栽培(小倉台小、小林北小、いには野小、六合小) イモ植付、収穫体験(4保育園、2幼稚園、7小学校、1中学校) 印西農産物地産地消推進事業補助 4経営体	翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
活動指標	多面的機能支払交付金事業の周知	回	目標値	1	1	1	1	1	
			実績値	4	4				
	ふるさと農園の利用案内	回	目標値	1	1	1	1	1	
			実績値	1	1				
	農業体験教室の開催(ミニトマト・イモ収穫体験)	回	目標値	2	2	2	2	2	
			実績値	3	2				
ちばエコ農業の啓発	回	目標値	1	1	1	1	1		
		実績値	2	2					
成果指標	多面的機能支払交付金事業活動団体数	団体数	目標値	11	12	13	14	15	
			実績値	12	12				
	ふるさと農園利用率	%	目標値	90	90	90	90	90	
			実績値	100	100				
	農業体験教室の参加人数(ミニトマト・イモ収穫体験)	人	目標値	400	700	700	700	700	
			実績値	976	1,074				
	ちばエコ農産物認証件数	件	目標値	20	21	22	23	24	
			実績値	22	17				
				目標値					
				実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
②成果に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性	選択理由 及び 今後の課題等
1 事業を現行のまま継続して実施	市民の農業への理解と関心や農村環境を保全していくために、引き続き、農林業の各種事業に取り組んでいく。

令和4年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要			事業番号	43
実施計画事業名	商工業の活性化		担当部署名	経済振興課
事業の実施目的及び概要	企業経営の安定化、事業継続などが図られるよう市商工会などの関係機関との連携により、企業への支援事業を推進します。また、企業の設備投資や事業の拡大などに向けて、制度融資や利子補給などの経済的支援を行います。 さらに、地域の活性化を図るため、市にゆかりのある地元産品や特産品などを開発するために必要な支援を行います。			
関連施策	【3-2】 商工業の振興	根拠法令 関連計画	経営発達支援計画	
取組方針	商工業の活性化/新たな地元産品の開発の支援			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			

2. 実施計画の内容(第2次実施計画)

単位:千円

	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
年度別の事業計画(具体的な内容及び数量)	・市商工会への支援 ・中小企業資金融資 ・小規模事業者経営改善資金利子補給金 ・いんざいふるさと地元産品の周知 ・いんざい応援クーポン事業(第二弾)の実施	・市商工会への支援 ・中小企業資金融資 ・小規模事業者経営改善資金利子補給金 ・いんざいふるさと地元産品の周知	・市商工会への支援 ・中小企業資金融資 ・小規模事業者経営改善資金利子補給金 ・いんざいふるさと地元産品の周知
事業費	637,886千円(内繰越額 595,311千円)	42,575千円	42,575千円

	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
関係予算	6-1-2	商工振興費	商工振興対策事業
	6-1-2	商工振興費	中小企業資金融資事業
	6-1-2	商工振興費	いんざい応援クーポン事業

3. 事業実績等

単位:円

令和4年度の事業実績・成果	当初予算	42,575,000円
	予算現額	637,883,100円
	決算額	606,846,820円
	翌年度繰越額	—

・中小企業資金融資利子補給: 25件
 ・小規模事業者経営改善利子補給: 27件
 ・商工会事業へ補助金の交付
 ・商工会経営指導員による相談及び指導: 1,821件
 ・いんざい応援クーポン事業(第二弾)
 クーポン換金額: 525,258,000円
 換金率: 約97.6%

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	融資についての記事を広報紙・HPに掲載	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	5	5			
	いんざいふるさと地元産品の広報紙・HP掲載	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	1	1			
				目標値				
				実績値				
成果指標	中小企業資金融資利子補給	件	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	28	25			
	小規模事業者経営改善利子補給	件	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	39	27			
	商工会経営指導員による相談及び指導	回	目標値	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
			実績値	1,868	1,821			
	いんざいふるさと地元産品の新規登録数	件	目標値	—	—	1	1	2
			実績値	—	—			
				目標値				
				実績値				

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	C 目標値をやや下回る	いんざいふるさと地元産品についての周知・啓発が不足した。
②成果に対する評価	C 目標値をやや下回る	新型コロナウイルス感染症の流行は、落ち着いてきているが、新規の申込件数は、少ない状況にあることから、利子補給の件数が伸びていない。
③総合的な評価	C 計画をやや下回る事業実績・成果であった	商工業の活性化を図るため、いんざい応援クーポン事業(第二弾)を実施したが、利子補給の件数は伸びなかった。

6. 今後の方向性

今後の方向性	選択理由 及び 今後の課題等
1 事業を現行のまま継続して実施	いんざいふるさと地元産品については、商工会とも連携を密にし、市にゆかりのある地元産品などについて、積極的にPRし、商工業の活性化を図っていく。

令和4年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要			事業番号	44
実施計画事業名	創業・起業の支援と企業誘致	担当部署名	経済振興課	
事業の実施目的及び概要	県や商工会、大学などの関係機関と連携し、創業・起業希望者に対して創業セミナーや相談事業などを行い、市内への創業・起業を促進します。また、成田国際空港や都心などへのアクセス性や安全性など地理的優位性を積極的にPRし、誘致活動を推進します。			
関連施策	【3-3】 起業・雇用の促進	根拠法令 関連計画	創業支援等事業計画	
取組方針	企業誘致の実施/創業・起業の支援			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			

2. 実施計画の内容(第2次実施計画)

単位:千円

	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
年度別の事業計画(具体的な内容及び数量)	<ul style="list-style-type: none"> ・印西市商工会主催のいんざい創業塾の後援 ・千葉県信用保証協会主催の創業支援セミナーの後援 ・創業資金利子補給補助金 ・アクセス性や安全性など地理的優位性のPR ・優良企業への誘致活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・印西市商工会主催のいんざい創業塾の後援 ・千葉県信用保証協会主催の創業支援セミナーの後援 ・創業資金利子補給補助金 ・アクセス性や安全性など地理的優位性のPR ・優良企業への誘致活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・印西市商工会主催のいんざい創業塾の後援 ・千葉県信用保証協会主催の創業支援セミナーの後援 ・創業資金利子補給補助金 ・アクセス性や安全性など地理的優位性のPR ・優良企業への誘致活動
事業費	75,418千円	75,418千円	75,418千円

	款項目	予算科目名	予算事業名(大企業予算)
関係予算	6-1-2	商工振興費	中小企業資金融資事業
	6-1-2	商工振興費	商工振興対策事業
	6-1-2	商工振興費	企業誘致推進事業

3. 事業実績等

単位:円

令和4年度の事業実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援資金利子補給3件 ・いんざい創業塾や創業支援セミナーの後援、周知5回 ・創業についての相談及び指導110件 	当初予算	75,418,000円
		予算現額	75,418,000円
		決算額	70,166,159円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	いんざい創業塾や創業支援セミナーの周知	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	2	5			
	地理的優位性をPR	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	0	5			
	優良企業への誘致活動	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	2	4			
			目標値					
			実績値					
成果指標	いんざい創業塾や創業支援セミナーの参加人数	人	目標値	45	45	45	45	45
			実績値	6	17			
	創業支援資金利子補給	件	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	3	3			
	創業についての相談及び指導	件	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	31	110			
	新規企業数(経済振興課調べ)	社	目標値	150	150	150	150	150
			実績値	152	139			
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
②成果に対する評価	C 目標値をやや下回る	一部の指標で、大幅に目標値を下回ったため。
③総合的な評価	C 計画をやや下回る事業実績・成果であった	全体的に目標値を下回ったため。

6. 今後の方向性

今後の方向性	選択理由 及び 今後の課題等
1 事業を現行のまま継続して実施	商工会が主催する創業者向けのセミナーを周知するほか、創業者向けの融資制度などについて、案内をしていく。また、成田空港や都心などへのアクセス性や安全性など、地理的優位性をPRし、誘致活動を推進していく。

令和4年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要			事業番号	45
実施計画事業名	就労支援の充実		担当部署名	経済振興課
事業の実施目的及び概要	ハローワーク成田などの関係機関との連携を図るとともに、本市の就労支援サイト「いんざいお仕事探しナビ」などの就労に関する情報提供の充実を図ります。また、若者、女性、高齢者、障がいのある人等、誰もがそれぞれの意欲や能力を生かしライフスタイルに合わせて働くことができるように、ワークライフバランスや働き方改革について、市民及び企業に意識啓発を図ります。			
関連施策	【3-3】 起業・雇用の促進	根拠法令 関連計画	経営発達支援計画 創業支援等事業計画	
取組方針	就労支援の充実/働きやすい環境づくりの推進			
総合戦略	基本目標① 安定した雇用を創出する			

2. 実施計画の内容(第2次実施計画)

単位:千円

	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
年度別の事業計画(具体的な内容及び数量)	<ul style="list-style-type: none"> 就労に関する情報提供 就労セミナーの開催 就労支援サイト「いんざいお仕事探しナビ」の運営 ワークライフバランスや働き方改革についての周知 	<ul style="list-style-type: none"> 就労に関する情報提供 就労セミナーの開催 就労支援サイト「いんざいお仕事探しナビ」の運営 ワークライフバランスや働き方改革についての周知 	<ul style="list-style-type: none"> 就労に関する情報提供 就労セミナーの開催 就労支援サイト「いんざいお仕事探しナビ」の運営 ワークライフバランスや働き方改革についての周知
事業費	13,562千円	13,562千円	13,562千円

	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
関係予算	6-1-2	商工振興費	商工振興対策事業

3. 事業実績等

単位:円

令和4年度の事業実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ハローワーク成田・松戸の求人情報を提供 就労支援サイト「いんざいお仕事探しナビ」の運営 就労支援セミナー3回 若者サポートステーション出張相談 	当初予算	13,562,000円
		予算現額	13,560,000円
		決算額	11,406,109円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	就労支援セミナー開催回数	回	目標値	3	3	3	3	3
			実績値	2	3			
	就労支援に関する情報提供	回	目標値	12	12	12	12	12
			実績値	48	48			
	ワークライフバランスや働き方改革についてのセミナー開催回数	回	目標値	-	1	1	1	1
			実績値	-	0			
			目標値					
			実績値					
成果指標	就労支援セミナー参加者数	人	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	35	53			
	新規就労支援サイト登録事業所数	事業所	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	46	26			
	ワークライフバランスや働き方改革についてのセミナー参加者数	人	目標値	-	20	20	20	20
			実績値	-	0			
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	令和4年度は、ワークライフバランスや働き方改革についてのセミナーが開催出来なかったため、令和5年度は、開催に向けて準備を進める。
②成果に対する評価	C 目標値をやや下回る	いんざいお仕事探しナビの新規登録事業所数が減少したのは、周知不足が原因と考えられることから、積極的な周知に努める。
③総合的な評価	C 計画をやや下回る事業実績・成果であった	全体的に、目標値を達成出来なかったため。

6. 今後の方向性

今後の方向性	選択理由 及び 今後の課題等
1 事業を現行のまま継続して実施	引き続き就労支援に関する情報の提供や就労支援セミナーの充実を図るとともに、ワークライフバランスや働き方改革についても、市民や企業等に対し、意識啓発を図っていく。

令和4年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要			事業番号	46
実施計画事業名	シティプロモーションの推進		担当部署名	経済振興課
事業の実施目的及び概要	地域の貴重な財産である人や自然、文化、産業、都市基盤などの「まちの魅力」を磨き上げるとともに、新たな魅力を創出することにより、選り続けてもらうためのまちづくりを行います。また、効果的かつ積極的に市内外にプロモーションしていくことで、「移住促進による人口増」、「定住促進による定着化」、「交流促進による流入増」につなげていきます。			
関連施策	【3-4】 定住交流の促進	根拠法令 関連計画	印西市シティプロモーションプラン	
取組方針	シティプロモーションの推進			
総合戦略	基本目標② 新しいひとの流れをつくる			

2. 実施計画の内容(第2次実施計画)

単位:千円

	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
年度別の事業計画(具体的な内容及び数量)	<ul style="list-style-type: none"> シティプロモーションプランの進行管理 ふるさと納税を活用した市のPR プロモーションイベントの実施 市内外のイベントでのプロモーションの実施 市のマスコットキャラクターによるPR 	<ul style="list-style-type: none"> シティプロモーションプランの進行管理 ふるさと納税を活用した市のPR プロモーションイベントの実施 市内外のイベントでのプロモーションの実施 市のマスコットキャラクターによるPR WEB調査 	<ul style="list-style-type: none"> シティプロモーションプランの進行管理 PR動画制作業務 ふるさと納税を活用した市のPR プロモーションイベントの実施 市内外のイベントでのプロモーションの実施 市のマスコットキャラクターによるPR
事業費	80,253千円	82,429千円	100,051千円

	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
関係予算	2-1-6	企画費	シティプロモーションに要する経費

3. 事業実績等

単位:円

令和4年度の事業実績・成果	市内外へのプロモーションとして、イルミネーションイベント「イルミライ★INZAI」の実施や、各種イベントでの市のPR、いんざい君グッズの販売等を行った。 また、順天堂大学とプロモーションに関する連携の一環として、広告に関する契約を締結し、同大学陸上競技部男子駅伝チーム、体操競技部男子チーム女子チームのユニフォーム等に印西市のロゴを表示し、市のPR、知名度向上を図った。 ふるさと納税では、新規ポータルサイトでのPRを行うことで、大幅に寄付件数、寄付額を増やすことができた(700件→2,088件、18,326,140円→44,727,000円)。	当初予算	80,253,000円
		予算現額	83,040,000円
		決算額	80,923,698円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	マスコミへの情報提供	件	目標値	60	63	66	69	72
			実績値	53	76			
	ふるさと納税返礼品目数	件	目標値	30	32	34	36	38
			実績値	45	52			
	プロモーション事業数	件	目標値	10	12	14	16	18
			実績値	11	13			
			目標値					
			実績値					
成果指標	ふるさと納税件数	件	目標値	744	772	805	844	890
			実績値	700	2,088			
	シティプロモーション専用ホームページアクセス数	件	目標値	160,000	170,000	180,000	190,000	200,000
			実績値	181,551	74,106			
				目標値				
				実績値				
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
②成果に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	専用ホームページは新規コンテンツがなく、アクセス数が減った。また、令和5年度中に専用ホームページの公開が終了し、一部コンテンツは市ホームページへ引継ぐため、第3次実施計画では新たな指標を追加して評価していく。
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性	選択理由 及び 今後の課題等
1 事業を現行のまま継続して実施	シティプロモーションプランに沿い、「移住促進による人口増」、「定住促進による定着化」、「交流促進による流入増」を目指し、引き続き効果的なプロモーション活動を推進していく。

令和4年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要			事業番号	47
実施計画事業名	国際化の推進	担当部署名	企画政策課	
事業の実施目的及び概要	外国人を含めたすべての市民が互いの文化や価値観を受け入れ、理解しあいながら、ともにいきいきと暮らせる多文化共生のまちづくりを進めていくため、日本人の多文化共生意識の醸成や外国人が安心して暮らせる取組等を推進します。			
関連施策	【3-4】 定住交流の促進	根拠法令 関連計画	印西市国際化推進方針	
取組方針	国際化の推進			
総合戦略	基本目標② 新しいひとの流れをつくる			

2. 実施計画の内容(第2次実施計画)

単位:千円

	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
年度別の事業計画(具体的な内容及び数量)	<ul style="list-style-type: none"> 国際化推進懇談会の開催 多様な市民を対象とした異文化理解推進事業の実施 市民主体の国際理解・交流事業の活動支援 外国人市民相談事業の実施 外国人市民への生活・行政情報の提供 日本語教室の活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> 国際化推進懇談会の開催 多様な市民を対象とした異文化理解推進事業の実施 市民主体の国際理解・交流事業の活動支援 外国人市民相談事業の実施 外国人市民への生活・行政情報の提供 日本語教室の活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> 国際化推進懇談会の開催 多様な市民を対象とした異文化理解推進事業の実施 市民主体の国際理解・交流事業の活動支援 外国人市民相談事業の実施 外国人市民への生活・行政情報の提供 日本語教室の活動支援 外国人市民意識調査の実施
事業費	1,507千円	1,557千円	3,707千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	2-1-6	企画費	国際化推進事業

3. 事業実績等

単位:円

令和4年度の事業実績・成果	国際化推進懇談会は予定通り2回実施した。異文化理解講座及び職員研修についても、予定通り実施することができた。コロナ禍でも感染対策を施し、オンラインから対面式による事業実施に戻り、さらに活気が見られるようになった。	当初予算	1,507,000円
		予算現額	1,507,000円
		決算額	1,432,622円
		翌年度繰越額	—

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	国際化推進懇談会の開催	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	1	2			
	異文化理解講座の開催	回	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	7	6			
	職員研修の実施	回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1			
外国人相談の開催周知	回	目標値	12	12	12	12	12	
		実績値	12	12				
NEWSLETTER及び「外国人のみなさんへ」の発行	回	目標値	24	24	24	24	24	
		実績値	24	24				
成果指標	異文化理解講座の参加者数	延べ人数	目標値	170	170	170	170	170
			実績値	371	218			
	職員研修の参加者数	延べ人数	目標値	30	30	30	30	30
			実績値	28	26			
	国際理解・交流事業の参加者数	延べ人数 (語学講座は実数)	目標値	250	250	250	250	250
			実績値	288	250			
NEWSLETTERの配布・閲覧件数	件	目標値	2,400	2,410	2,420	2,430	2,440	
		実績値	2,955	3,087				
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	コロナ禍でも感染対策を行い、対面式による実施ができた。
②成果に対する評価	A 目標値を上回る	昨年度より実績を下回った事業もあるが、複数の指標で目標値を大きく上回った。
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	全体的に予定通りの実施・成果が見られた。

6. 今後の方向性

今後の方向性	選択理由 及び 今後の課題等
1 事業を現行のまま継続して実施	外国人人口は今後も増加が続くと考えられることから、市民と市が連携協力し、多文化共生のまちづくりに向けた取組を積極的に進めていく。

令和4年度分 実施計画事業評価票

1. 事業の概要			事業番号	48
実施計画事業名	観光資源の活用による地域の活性化	担当部署名	経済振興課、企画政策課、都市整備課	
事業の実施目的及び概要	点在する文化財や市を囲む水資源、商業施設を再評価するとともに、地域に眠る観光資源の発掘や新たな魅力を発見します。また、それぞれを結ぶ観光モデルコースやガイドマップなどの充実を図り、市内の周遊や商業施設の誘客を図り、活性化につなげていきます。			
関連施策	【3-5】観光資源の活用と観光の振興	根拠法令 関連計画	木下駅南口公共用地活用検討方針	
取組方針	観光資源の活用による地域の活性化 /観光資源の創出/観光資源の周知			
総合戦略	基本目標② 新しいひとの流れをつくる			

2. 実施計画の内容(第2次実施計画)

単位:千円

	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
年度別の事業計画(具体的な内容及び数量)	<ul style="list-style-type: none"> 大六天再整備事業(工事) 観光施設の維持管理 観光イベントへの支援 観光情報の発信 観光モデルコース等の作成及び次年度計画の検討・準備 観光協会への支援 (仮称)にぎわい広場整備工事 木下駅南口公共用地の活用検討 	<ul style="list-style-type: none"> 観光施設の維持管理 観光イベントへの支援 観光情報の発信 観光モデルコース等の作成及び次年度計画の検討・準備 観光協会への支援 (仮称)にぎわい広場整備工事 木下駅南口公共用地の活用検討 	<ul style="list-style-type: none"> 観光施設の維持管理 観光イベントへの支援 観光情報の発信 観光モデルコース等の作成及び次年度計画の検討・準備 観光協会への支援 木下駅南口公共用地の活用検討
事業費	985,424千円	76,092千円	30,000千円

関係予算	款項目	予算科目名	予算事業名(大事業予算)
	6-1-2	商工振興費	観光振興対策事業
7-3-3	公園費	(仮称)にぎわい広場整備事業	

3. 事業実績等

単位:円

令和4年度の事業実績・成果	桜の開花状況等についてホームページ等で周知を図るとともに、花見対策として警備員の配置や仮設駐車場、仮設トイレの設置・管理、ごみ処理等を行った。	当初予算	985,424,000円
	・大六天については例年同様、草刈、清掃を行うとともに、令和4年度は永治小プール跡地の駐車場整備工事を行った。	予算現額	985,424,000円
	・きおろし水辺の広場については例年同様、管理、草刈、植栽剪定を行った。	決算額	900,720,845円
	・市観光協会に対しては、舟運事業、軽トラ市、フォトコンテスト事業等に対する支援として補助を行った。	翌年度繰越額	78,356,000円

4. 指標及び実績値

指標内容		単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
活動指標	観光イベント等に係る観光協会との打ち合わせ回数	回	目標値	3	4	5	6	7
			実績値	3	6			
	市内外の観光イベント参加回数	回	目標値	3	3	4	4	5
			実績値	5	7			
	観光ブック等の配布総数	冊(年)	目標値	6,000	6,000	7,000	8,000	9,000
			実績値	13,200	12,000			
HPやSNS等を活用した情報発信	回	目標値	80	85	90	95	100	
		実績値	92	89				
観光モデルコース等の作成	コース(延べ)	目標値	-	1	2	3	3	
		実績値	-	1				
成果指標	観光入込客数	人	目標値	1,060,000	1,070,000	1,080,000	1,090,000	1,100,000
			実績値	1,110,073	1,200,184			
	HPやSNS等の閲覧回数	回	目標値	57,000	58,000	59,000	60,000	61,000
			実績値	155,973	200,125			
	観光資源の発掘及び再整備	箇所(延べ)	目標値	-	1	1	2	2
			実績値	-	1			
			目標値					
			実績値					

5. 事業に対する評価

評価項目	評価値	備考(評価結果へのコメント又は項目についての課題)
①活動に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	イベント参加数が増えたため、観光ブック等の配布数も増えた。
②成果に対する評価	B ほぼ目標値どおりである	
③総合的な評価	B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	

6. 今後の方向性

今後の方向性	選択理由 及び 今後の課題等
1 事業を現行のまま継続して実施	引き続き市観光協会や地域と連携し、観光資源を活用した誘客、交流人口の増を図っていく。